

社会福祉法人長須賀保育園

編集人：広報委員会

発行人：堀口文男



2020年4月「うみまち保育園」オープン

東京湾アクアラインの着岸地である金田地区。歴史ある漁師町であり、新しいまちへと進化していくこの地に、うみまち保育園が開園しました。

7月号の紙面にて掲載予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大による活動自粛に伴い、広報紙の発行を中止といたしました。事後の報告となりました事をお詫びいたします。

うみまち保育園では、地域の方たちを「つなげる」架け橋となれるような施設を目指し、子育てをされる方々を支援するとともに、未来を担う子どもたちをお預かりすることに強い使命感をもち、スタッフ一丸となって研鑽を積んでまいりますので、引き続き皆さま方からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。





自由な暮らし そして、 安心出来る暮らし

ケアハウス グリーンパレス

ケアハウス グリーンパレスとは

60 歳以上の自立した方が対象の食事付きの軽費老人ホームです。4 階建ての建物で居室は 50 室あります。個室にはトイレ・ミニキッチン・エアコンなどを完備。外出、外泊もでき、家族や友人たちを施設へ招待することもできます。ケアハウスでの生活は基本的に自由です。読書や散歩を楽しむ方、友人とお出かけや外食などアクティブに過ごされる方。お勤めに出ている方や、デイサービスを利用してレクリエーションを楽しむ方もいらっしやいます。それぞれの生活スタイルで毎日を生き生きと過ごすことができます。

日常生活のお手伝いとして、八百屋やドラッグストアの定期的な訪問販売の実施や、週1回イオンタウン木更津朝日店までの送迎、また市内病院への移送サービスも行っています。

入居した最初の頃は不安でも、過ごしているうちに知り合いも増えてきます。入居者さんご自身で作った漬物を他の入居者の方や職員に振舞ってくださることも。「ここに来てお友達が増えたわ」と穏やかに仲良く過ごす姿が見受けられます。

近くにつながっている人たちがいる、そんな安心感が、プライベートをより充実させてくれます。

▼うみまち保育園にて、制作の様子



みんなで育てる、 みんなで育つ

「我が子と一緒にいろんな遊びをやってみよう」「子どもの人見知りを少しでも直したい」「ママの息抜きに大人とおしゃべりがしたい」等々、支援センターには多くの声が寄せられます。

トイレトレーニングがなかなか進まず困っていたお母さんが相談にいらした時のことです。遊んでいたお子さんに、支援員がタイミングを見計らって声掛けをし、トイレに連れて行ってあげると見事成功！お子さんもお母さんも大変喜んで自信がついたそうです。

また「離乳食を食べる量が少ない」と心配していたお母さんには、保育園で実際に使用している献立表を渡したり、園児たちの給食の様子を見学してもらいました。

支援センターの利用後に、「制作活動のおかげで、家でもお絵描きをしていました」「子どもが歩けるようになったこと



日々の生活に彩りを

季節を感じることでできる行事や外出、様々なイベントもふんだんに取り入れています。

外出の企画では、春には矢那川周辺で桜の散策をしながら、お茶菓子をいただきます。初夏には、ドイツ村でローズガールデンの鮮やかな色彩と香りを。夏はぶどう狩り、肌寒くなる頃には、色づく山々の景色を眺めながら直売所などへ出掛けて秋の味覚を楽しみます。

敬老会や新年会では、お酒などの飲み物も用意し、お祝い膳をいただきます。職員による余興は、入居者さんも一緒に盛り上がり、好評です。

他にも長須賀保育園の子どもたちが、歌やダンスを披露しに来てくれます。心温まる交流に自然と笑みがこぼれます。また施設内で開催するものとして、体操教室、葉っぱ喫茶、カラオケ大会や、生け花教室などを実施しています。新しい刺激も取り入れながら、入居者のみなさんと一緒に楽しみ、日々の生活に彩りを添えます。

をみんなも喜んでくれて嬉しい」「他のママさんとおしゃべりが本当に楽しい！」など、嬉しい感想もたくさんいただいています。

10 月には「シエア畑さとの」でそら豆の種まきをしました。普段土に触れる機会がありませんというご家庭が多く、初めは手に土が付くことを気にするお子さんでしたが、次第に慣れてきて手や服を汚しながら一生懸命種をまく姿がとてまなく見えました。

周囲の畑で丹精込めて作られた野菜、果樹園のミカンや栗、柿などにも子どもたちは興味津々。またバッタなどの昆虫も出現し、親子で大喜びです。

家ではなかなかできない経験や感動をみんなで共有できる憩いの場所です。



▲そら豆播種の様子です。大きなあれ！

長く安心して暮らせるように

日々暮らしていく中で、ご自身の体の変化など気にかかることがあれば、相談できるサポート体制も整っています。

法人内に、地域包括支援センターの職員やケアマネジャーがいて、必要に応じて訪問介護やデイサービスを利用できます。

地元の薬局とも連携しています。医師の処方箋をケアハウスから薬局へ送付し、薬剤師さんが自室まで持ってきてくれます。服薬管理に不安のある方は、残薬調整やお薬の相談もできます。

長く安心して暮らせるように、どんな小さなことでも気軽にお話できたり、サービスを活用することができます。



▲ケアハウスホールにて余暇のひとつ



2020 運動会 長須賀保育園



秋晴れの運動会。今年はこのような状況の中で思うように練習時間が取れませんが、その子どもたちが集中して頑張ってくれました。一生懸命に取り組む姿勢と誇らしげな子どもたちの表情がより輝き、熱い思いがぐっと込み上げました。沢山の声援が秋の空に響き、大盛り上がりの運動会でした。



トンボのめがね うみまち保育園



運動会のリトミックで表現した「トンボのめがね」の制作をしました。子どもたちが思い思いに羽やめがねのふちをシールとクレヨンで装飾し、カラフルで可愛いめがねが出来ました。カラーセロハンのレンズ越しに見える景色に子どもたちは大興奮！今度、自分たちで作っためがねを持って園周辺のお散歩に行ってきます！



見つけた！秋！ さとの保育園

好奇心いっぱいの2歳児クラスの子どもたち。手作りのお散歩バッグを肩に下げ、お隣の「さとのデイサービスセンター」や畑へお出かけ。色づき始めた葉っぱ、どんぐりや栗など秋をたくさん拾い、園庭の真ん中でお弁当をいただきました。お友だちと見せ合いっこをしながら、嬉しそうに食べていました！



こんなに掘れたよ♪ ゆりかご保育園

「うんとこしょ！どっこいしょ！」ゆりかご保育園の子どもたちが元気にお芋ほり。つるを引っ張りいろんな形をしたお芋が土から顔を出すと、「みてみて、こんなに大きいよ」掘り出すたびに歓声が上がります。収穫したお芋は、ふかし芋になって3時のおやつに。「お芋ほりのお芋だね」と、満足気に頬張っていました。



壁面づくり

グリーンパレス



★折り紙を使った制作

グリーンパレスの壁面が鮮やかになりました。
利用者の皆さんが、折り紙を使ってぶどうの木を制作。紫だけでなく、ピンクや水色など色とりどりのぶどうが壁一面に実ります。
今度、皆さんと一緒にぶどう狩りに行きましょう！



スタッフの
特技それぞれ
愉快だね



東京湾
富士を映して
鏡のよう



五十肩
言われてどうする
八十代

グリーンパレスの利用者さんの
素敵な作品をご紹介します。

川
柳

